

ジェヌエア (エクリラ)

採用



製品名

エクリラ ジェヌエア

分類

長時間作用性抗コリン薬
(LAMA)

チェック項目 (ピットフォール)

吸入前

- 吸入前に、残量カウンターを確認していない
- ボタンを上にしてデバイスを水平に持っていない
- 信号が緑色に変わるまでボタンを押し切っていない
- 吸入前に、息を吐いていない

吸入時

- ボタンを押したまま吸入している
- 吸入直前にマウスピース (吸入口) に息を吹きかける
- マウスピース (吸入口) に口を当てる前から吸い始める
- ボタンを上にしてデバイスを水平に持って吸入していない
- 最後まで十分深く吸いきっていない
- 吸入時に吸入口を隙間なく覆っていない。
- 吸入後、信号が緑色から赤色に戻っていない
- マウスピース (吸入口) に口を当てたまま、息を吸ったり吐いたりする
- 吸入直後の息止めをしていない

吸入後

- 吸入後にキャップをしっかりと閉めていない
- 吸入後のうがいをしていない
- いずれの問題点も発見できなかった

ジェヌエア (エクリラ)

エクリラ®ジェヌエア®を お使いになる患者さんへ

エクリラ®は1回1吸入、1日2回のお薬です。

- エクリラ®が入っているアルミ袋は、使用開始直前に開封してください。
- 医師の指示どおりに毎日正しく使用してください。

ジェヌエア®(吸入器)について



・ボタンを押すと、1吸入分の薬剤がセットされ、信号が赤色から緑色に変わります。
 ・正しく吸入できると、「カチッ」という音がして、信号が緑色から赤色へ戻ります。
 ・吸入しないときは薬剤をセットしないでください。セットしてしまった場合、吸入口から薬剤がこぼれる可能性があるため、次の吸入まで注意してください。



薬剤の残量を表示するカウンター(10回刻み)



ボタンを下までしっかりと押しすごとに少しづつ左に動きます。



「赤色の線」が見え始めたら、再受診して新しいお薬を準備してください。



カウンターの中央に「0」が表示されると、ボタンがロックされ、最後10分の吸入ができます。

取り扱い上の注意

- キャップを閉めて室温で保管してください。
- 強い衝撃を与えたり、分解したり、濡らさないように注意してください。
- お手入れする場合は、清潔な乾いた布やティッシュで拭いてください。
- 吸入器は、プラスチックと金属で作られています。使い終わった吸入器は、自治体により定められた方法に従って廃棄してください。

パソコン、スマートフォンなどから吸入方法の動画をご覧いただけます。

<http://www.ek-kyunyu.jp>



杏林製薬株式会社



2019年10月3日
1K0030

信号が緑から赤へ戻るとちょうど良い吸入速度です。戻らないときは、吸入速度が足りませんので疑義照会をしてください

ボタンが戻らなくなると最後の1回になります

キャップをする前に、吸入口を拭くように指導します

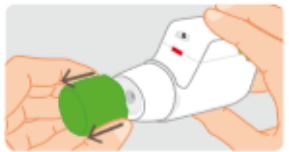
吸入ステロイドは口腔内カンジダや嘔声などの副作用を防止するため吸入後すぐにうがいをします。それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うように説明します。

ジェヌエア (エクリラ)

エクリラ® ジェヌエア® の吸入方法 Kyorin

吸入準備 キャップ両側の矢印部分を軽く押して引っ張り、外します。

universal design expert favorite 2016
universal design consumer favorite 2016



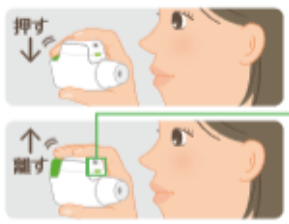
エクリラの吸入器「ジェヌエア」は「ユニバーサルデザイン賞2015」を2部門とも受賞しました。ユニバーサルデザイン賞とは文化・言語・国籍の違い、若者男女といった差異、障害・能力の相違を踏わらずに利用できることのできる製品・サービスの設計へ贈られる国際的なデザイン賞です。

傾けたままボタンを押すと充填されません (薬の準備後は、45度以上傾けない)

吸入方法 全ての操作は、ボタンを上にして吸入器を水平に行いましょう。

ステップ 1 ボタンを押して離す

① ボタンを下までしっかりと押して離します。

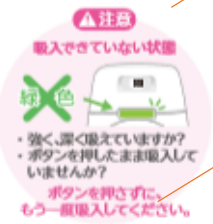
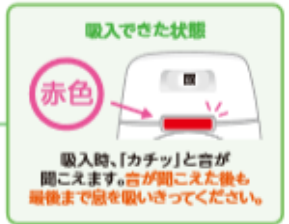


息吐きをしないと、吸入が上手にできません。十分に息吐きが来ているか確認します

音は吸気流速確認のためのものであり、吸いきった合図ではありません。最後まで吸いきるよう指導します

ステップ 2 吸入する

② しっかり息を吐いてから、吸入口を軽くかんで唇で包むように深くくわえ、強く深く吸い込みます。



信号が赤色に戻らない場合は、再度、息吐き、吸入、息止めを行います。また、ボタンを押したまま吸入した場合は戻りません

肺内への薬剤の沈着率を高めるため、息止めが必要です。ただし無理をさせないこと

吸入終了後

- 吸入が終わったら、キャップを付けて保管してください。
- 患者さんによっては甘みや苦みを感じる場合があります。のどや口の中に残った薬剤が気になる方はうがいをしてください。

湿気に弱い為、使用直前にセットします